

柏ビレジ自治会便り

2021/7月号

# 柏ビレジ・ニュース

2021年7月25日

柏ビレジ自治会発行  
自治会事務局（自治会館）  
TEL 04-7132-1925  
FAX 04-7132-1965

柏ビレジ自治会ホームページ <https://kashiwa-village.com/>



## 世代の垣根を超えた 優しいまちを作ります

会長 シュピンドラー千恵子

こんにちは。今年度も会長職を拝命致しましたシュピンドラーです。

去る第40回定時総会は後述のとおり、多くの方々の承認をもって全て可決されました。皆様には昨年度の自治会活動に対し、多大なるご理解とご関心、また貴重なご意見を賜り誠に有難うございました。

さて今年度は、引き続き高齢化対策として自治会運営の合理化効率化を進めるとともに、柏ビレジの将来を考える中長期全体構想「グランドデザイン」を推進して参ります。2017年では高齢化率は44%でしたが、2022年には56%と予測され、今の課題に取り組まない場合、将来的に「消滅の可能性の街」になる可能性が高くなると言われています。

今年度の最重点項目は次の3つです。

1つ目は、2018年実施アンケート結果において満足度をもっとも低かった項目、交通不便を解消するための取り組みです。解決策の実証実験が出来るように推進します。

2つ目は、定期巡回随時対応型訪問介護看護サービスの導入です。自宅で24時間介護看護が受けられるサービスをビレジ全体に導入できれば、皆様の老後の不安と子供達への負担も軽減されます。2023年度の採択を目指します。

3つ目は、来年度に向けたビレジ開村40周年記念事業の企画です。

自然環境や住環境の整備、便利で安全なまちづくりに繋がるようなこと(もの)を中心に検討して参ります。また建築協定見直しを継続し、皆様の生活様式とニーズにあった住みやすいまちに向けて協議して参ります。皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。



### これからの自治会の姿とは

副会長 高井 新太郎

柏ビレジ自治会も来年で40周年を迎えます。若かった私たち年代も高齢化が進み、体力・気力も落ち、若い時のようには動けなくなっていると感じています。また、次の世代の若い方たちは共働きが当たり前になってきています。仕事に、子育てに日々奮闘されており、時間的余裕はあまりないようにお見受けします。こうした中で、自治会活動も原点から見直す時期が来たと考えています。この1年間、役員の皆様と協力して、柏ビレジ自治会のあるべき姿を見出していきたいと思ひます。



### 楽しく・安心・安全に暮らせる街を

副会長 森田 幸次

役員も3年目となりました。引き続き、柏ビレジで施設に入らず“最期まで自宅で暮らす”仕組み『定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス』を導入すべく皆さんと一緒に活動していきたいと思っています。

2023年度に柏市は、2ヶ所の導入を計画しており、ここに入るべく交渉を始め、本年度は、医療・介護について一緒に勉強し、認知症になっても楽しく・安心・安全に暮らせる街づくりを考えていきたいと思っています。

## 各部役員の紹介と今年度の抱負



### 安全で住みよい街へ

防犯部長 川下 明

防犯部長の川下です。自治会の仕事はこれまで家族にやってもらってきたので戸惑うことばかりです。コロナ禍中で何かと制約が多く難しい時ですが、歴代部長皆様の志を引継ぎ柏ビレジが住み心地良い街であるよう微力ながら努めます。



### 安全で住みよい街へ

防災部長 太田 司

災害対策基本法が改正され、災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障害者など「避難行動要支援者」の名簿を作成することが市町村に義務付けられました。柏ビレジ防災部としても、災害弱者の避難計画作りを通じて地域の防災力を高めていきます。



## 各部役員の紹介と今年度の抱負



### 運営しやすい自治会へ

事務局長 長瀬 陽亮

2021年度の事務局長を務めさせて頂きます長瀬と申します。役員会の中では最も若く、柏ビレジにも一昨年の暮に引っ越ししてきたばかりで、色々わからないことだらけで、皆様に御迷惑をおかけするかもしれませんが、精一杯やらせて頂きますので、1年間どうぞよろしくお願い致します。今年の事務局の活動についてですが、基本的にやることは変わりません。自治会への入退会を受け付け、お知らせがあれば回覧版を回し、自治会館やグラウンドの貸し出しを管理する。

ただ、今年は外からは見えない中身を大きく変えていく予定です。今まで紙媒体で管理されていたものをデジタルに移行、オンラインで自宅からでも作業できる様に環境整備など、効率の悪い作業や慣習などを見直し、今現在のやり方に適した運営のしやすい自治会に近づけていければと思っております。



### 新生「子ども部」を よろしくお願ひします!

子ども部部长 岡田 小央里

自治会本部の正式な部として発足した「子ども部」。住民のライフスタイルに合わせて、自治会もその外郭団体も変化を余儀なくされて来ましたが、「子ども会」→「子ども部」への変化も正にその一つだと言えるでしょう。

多くの後期高齢者と、僅かな子育て世帯という現在のビレジで、子どもの数が減った事で「幼児から高校生まで」を含む幅広い層のケアが出来る可能性を今は何より好意的に捉えて、老若男女が互いを尊重しながら共存出来る暮らしを「子ども部」と言う視点から、模索していきたいと思ひます。



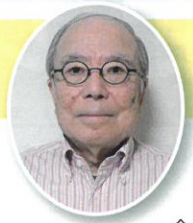
### ビレジの新たな魅力を発掘

未来まちづくり部長 横堀 正枝

はじめまして。このたび未来まちづくり部長を仰せつかりました横堀正枝と申します。2015年に家族でアメリカからビレジに移り住み、今年で6年目になります。

今年はビレジ誕生40周年となります。駅近のスマートシティにはないビレジの成熟した魅力を活かしつつ、この先の40年も世代を超えて移り住みたくするような、新たな魅力を発掘していきたいと思ひます。

皆さんの「こんな街にしたい」の声をぜひともお聞かせください。どうぞよろしくお願い致します。



### 自分の年齢に ふさわしいテーマに全力

福祉・健康部長 中村 繁夫

80翁の福祉・健康部長です。前職は新樹会会長で、3月末に退任しました。ようやく悠々自適で老後の日々を楽しもうという時、自治会福祉・健康部長職のお誘いを受けました。福祉・健康部の取り組みが、ビレジの高齢化対策の大きな課題だということで、ちょうど自分の年齢にふさわしいテーマだと思ひお受けいたしました。微力ながら皆さんが快適に老後の生活を送れる環境を作ることが使命だと思ひ、全力を尽くしたいと思ひます。よろしく叱咤勗励をお願いいたします。

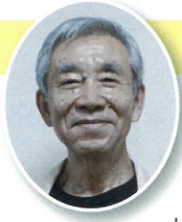


### 身近な環境問題への取り組み

環境部長 須藤 功

前年度からの引き継ぎで最初に取り組んでいるのが調整池のアオコ問題で、秋まで続きます。昨年度と打って変わって、たくさんの要望や苦情が環境部に寄せられています。

コロナ禍が長期化するなかで、身近な環境問題に向き合う機会が増えたことによるのでしょうか。柏市の担当部局に相談したり、膨大な引き継ぎ書類を探したりと、日々発見・勉強です。役員4名が力を合わせてお役に立てるよう努めてまいります。



### 複数の協定に関する課題を議論

建築緑地協定部長 荒柴 順夫

昨年に引続き部長を務めさせていただきます。当部は一昨年期央に建築協定部として新設され、5つの建築協定および緑地協定の各委員長さんに参加いただき「協定検討会議」を主宰しています。今期以降、より活動実態に合わせるため建築緑地協定部と改称し、各協定に係る種々の課題等を積極的に議論してまいります。住民の皆様の忌憚のないご意見とご協力をお願いします。



### 40周年に向けて情報を共有

広報部長 神野 幹雄

これまで自治会のお付き合いや連絡をすべて妻に任せ、自治会のホームページは開いたこともなかったのですが、縁あって広報を仰せつかりました。各種の行事・イベントが中止を余儀なくされ、以前のようなほのぼののムードのビレジニュースをお届けするのは難しそうです。

40周年を迎えるこの街に私たち住民が何を望んでいるのか、それを改めて考えながら、皆さんと自治会が情報を共有するために微力を尽くしたいと思ひます。



# 第40回柏ビレジ自治会定時総会

第40回柏ビレジ自治会定時総会は、新型コロナウイルス感染防止のため、昨年度に続いて書面総会となりました。会員数1512名に対し表決書提出数1170名(77%)を得て過半数を満たしたため総会は成立し

第1号議案 2020年度決算報告並びに監査報告は98.4%

第2号議案 2021年度事業方針、事業計画及び予算案は97.7%

第3号議案 2021年度役員案は98.5%

第4号議案 柏ビレジ自治会規約(細則)の改正は98.2%

の承認をもって、全て可決されました。

たくさんのコメントをお寄せいただきありがとうございました。頂いたご質問・ご意見と、自治会としての回答は、次の通りです。

●は、ご質問・ご意見です。  
●は、回答部分です。

## 総会と議案に関連して

- 「ハンコ」必要ですか？
- この書面表決書の「印」は不要ではないでしょうか？
- もうサインだけで判子はいらないのでは？
- いつもありがとうございます。本表決書を含め押印を廃止し、自筆署名に変更してはどうでしょうか。印鑑照合しない捺印には意味なく、現在の社会の流れからも変更の良い時期と思います。ご検討願います。
- 当書面表決書に押印が必要ですか？今後廃止して欲しい。ご指摘のとおりですので、今後廃止いたします。
- 決議は無記名とするのが一般的だと思います。無記名では言いたい放題になる恐れもあり、責任あるコメントを頂きたく記名としました。ご了承下さい。
- “第40回柏ビレジ自治会定時総会資料”中7項10(1)の文章で「～2020年8月より柏北部地域包括推進センター～」は「～柏北部地域包括支援～」ですので。念のため修正しました。
- 総会は過半数で成立とありますが、今回は異常事態で納得のできない方が多々ありますので私は棄権致します。承知しました。
- 書面表決書の回収にあたり、思った事ですが、「各班長は支部長まで」の表記がわかりにくいと思われま。当支部では約半数の班長さんが新年度の支部長さんや委員さんのもとへ「表決書」を届けられました。総会資料の表現をわかりやすくしていただけると助かります。承知しました。今後工夫します。
- 本部役員候補の任期を明示し、再任の場合は再任の理由を示すべきである。自治会規約第11条で役員の任期は1年、但し再任を妨げないことになっており、理由まで問われておりません。任期1年では持続性がなく非効率であることが以前から議論され、任期2年案がありましたが、なかなか会員の同意が得られないと聞いております。その中で再任を受け継続して活動に精励して下さる役員は有難い存在です。
- 第2号議案の予算(案)について 支出の部 ⑨備品費の概要を具体的に記述⑩行事積立金の概要へ、40周年記念の考え方又は計画を記述。
- ⑨備品費の概要はパソコン、エアコン、棚、インターネット環境設置整備関係、自治会データベース構築関係、当アプリケーションソフト他です。⑩行事積立金は周年行事のための積み立てを例年行っているもので、来年度40周年記念行事

の際に活用させていただくものです。40年を迎えるこの機会に、未来まちづくりと連動して住民の皆様にご喜ばれるような形を計画して参ります。

●会計報告で一つお願いがあります。団体補助金の子供会・新樹会・はなみずきとありますが外の団体名4団体の名前でできれば金額も記入して頂きたい。大人はコロナでもしっかり頂いてると思いますが、イベント中止返金とありましたのでもう返されたと思いますが、子供さん達に何か渡してあげてほしかったと思います。

団体補助金786,559円の支出先内訳(実績)は、はなみずき300,000円(運転資金)、新樹会201,000円、子ども会166,112円、イベントサークル69,447円、アイビーサロン0円、疾風太鼓30,000円、柏ビレジテニスクラブ20,000円です。当初予算1,200,000円に対し、合計413,441円をそれぞれの活動に応じ返金頂きました。

●緑地協定委員会にたいして:年間支出が50万～120万円後なのでこの先40～50年分の繰越金あり。多すぎるのではないかと本当に必要を除き自治会へ移管すべきである。(出資権利者の名簿がなく正当な権利者への返還もできないと聞いている)

●緑地の預かっている5500万円余、多すぎませんか？仰せの通り正当な権利者を示すものがなく、法律上も失効しているそうです。本件は緑地協定委員会案件であり、自治会が直接には対応できませんが、建築緑地協定部下の緑地委員会を含む検討会議にて、皆様の要望に沿うような対応を協議して参ります。

●子供会を子ども部に組織改正する件については確認済みでしたが子ども部予算を半分に減らす件は一度も聞いた事ありません。外部団体のイベント等、不参加のものが増える事はもちろん理解していますが子どもの予算の対象年齢を幼児から高校生まで広げるとの事でしたのに予算は例年の半分…。一割の子供世帯は本当にただ。人足あつかいという印象で名簿にのらない役員待遇の子ども部の役員もふくめて役員の数についても改正対象ではなかったのですか？

子ども会のイベントであるクリスマス会を子ども部の予算として計上し、その他イベントは事業部と協働なので事業部予算に含んでいます。コロナ禍で今期イベントは中止となり、活動自体が予定されていませんので、それ以上は計上しておりません。今期から事業部と連携し、子ども部活動を決定してから予算計上とすることをご了承下さい。また、子ども会の役員を自治会役員数に加算すると役員定数35名を超え、規約変更が必要となりますので、役員全体数の見直しを今年1年協議して参ります。

## 身近な問題など

- 交番前の精肉店利用客の路上駐車が散見され通行するたびに対向車との接触事故の危険を感じております。駐車場も隣接されておりますが、駐車場を利用せず路上駐車する原因は駐車場の出入口がせまい。出入口の位置が適切ではない事が原因の様に思えます。そこで、駐車場前の街路樹の間引きと歩道の切り下げ拡大にて駐車場への出入りが容易になれば、路上駐車が減少するのではないのでしょうか。市に提案可能でしょうか？

本件は基本的にはビレジ住民を含む同店利用客のマナー・自覚の問題だと考えます。自治会としては回覧物などによる注意喚起や、店舗付近の歩道に注意喚起の幟を設置するといった対策は考えられます(幟設置は歩道使用のため柏市や警察の許可が必要)。精肉店に対しても、利用客へ路上駐車自粛の声掛け依頼を要請することはできます。

- 住人の入れかわり等もあり同じ班内でも(名字しか分からない等)家族構成、どの位の年齢の人、男女、大人、子供、何人が住んでおられるか(在宅で仕事をしておられる方なのか平日でもお若い方を見かけることが多くなりました)せめて班、出来ればごみ出しグループの人の状況が分かれば・・・と思うことが多いです。防犯、防災の点からも良いお考えがあれば・・・と思います。見かけないお顔の人に家を出入りしておられたり、ごみ出しの所で一緒することもあります(挨拶して下さる方もありますが、して下さらない方もあり...)。自治会に未加入、入っていたが退会した方が何人か(何人も?)おられると聞きました。理由は①必要性を認めない、なので会費を払いたくない②役員をやりたくない、出来ない(年齢等の理由でどうしても無理の方はいらっしやると思います。これは別問題です)が主だと聞きました。長きにわたり歴代の役員のみなさまを中心に築き上げられて来たこの町を更によくして行く為にも自治会は必要な存在です。何とかお一人(世帯)でも多くの方が入会して下さるような手立てをぜひご検討ください。ビレジニュース等で活動の様子を見て頂くとか支部長さんが直接お話し下さる...等?)乱筆にてお許し下さい。

新しい入居者については、連絡がない限り自治会事務局では把握できません。お近くに該当者がおられるようでしたら、ぜひ支部長・副支部長(班長を通してでもかまいません)にご連絡下さい。また、転居を除く退会者については自治会の対策検討事項となっています。理由として高齢化による役員負担が挙げられていますので、引き続き検討して参ります。

- 旧汚染処理場に新設の住宅はゴミの出す場所はきちんと決まったり、業者とのお伝えがなされているのでしょうか。60街区では戸数が多すぎるし新住宅内にごみ置き場もあるようですが、何かきちんとした確認がなされているのでしょうか。

東急不動産がハウスメーカーに土地販売した際に業者には伝えられています。自治会や建築協定委員会としても、ご指摘のような事例について確認を進めて参ります。

- 通り抜け車両等がトラックも含めて、運転があらかたりはやかたりして高齢の歩行者の多いビレジ内では少し危険と感じる時があります。何か看板等を市に頼んだりできるのでしょうか。

運転手に法定速度遵守ないし安全かつ丁寧な運転をお願いする趣旨の立て看板をご懸念の場所などに設置することを柏市、および警察と相談します。

- 現在使ってるゴミネットは高価な上衛生的にも問題があるように見受けられます。ゴミネットの補助金制度とネット自体の見直しのご検討を提案致します。
- バイバイカラス(ごみシート)を使っている班が多いと思いますが、バイバイカラスはファスナーが壊れやすく、修理に出すことがありました。自治会にあるブルーシートをお借り出来れば助かります。

防鳥ネットなど様々な用具が販売されていますが、ゴミを出す方・収集する方にとってどれも一長一短があり、決め手に欠くようです。昨年より、ゴミネットの「修理費」補助制度も用意しましたのでご活用ください。今後も検討を続けます。

- コロナ禍の中おつかれさまでした。商店街の灰皿は必要でしょうか。誰に必要でしょうか？ 本当にあそこへおく必要があるのでしょうか。タバコの煙が流れてきてお買い物していても不快です。

所有者の東急コミュニティに申し入れます。

- 隣の家がシェアハウスになりました。何も挨拶もなく不安です。今後、自治会としては、どう対策していくのでしょうか。

現在の建築協定上、シェアハウスは出来ないことになっていますので、お気づきの点はお知らせください。ただし、多様化する住環境ニーズに対応しなければ空家の増加や若い世代の誘致が難しくなりますので、用途緩和は検討していかねばなりません。

## 自治会の事業や運営に関連して

- 踊りの会の者です。利用率が悪いということから和室がフロリングに改装されたとのことで心配していることが一つあります。踊りの会では毎年5-8月の土曜日19-21時の間を夏祭りに向けた踊りの練習日としています。一般の方でその機会に教えてもらえることを楽しみにされている方も多数みえます。特に学習塾での利用が増えることが心配です。夏祭りを盛り上げるため優先的に予約できるよう配慮して頂きたいと思います。

改装に伴い用途が広がり利用率が上がりますので、3か所の貸室をうまく調整できるよう努力します。

- 苦情要望などの対応で、「～依頼済」「～確認済」とし殆んどこの言葉での対応となっているが、依頼すれば対応がそれで終わりですか？ 依頼済、確認済、検討中の中に前期に解決または解決目途あるいは不可の場合もあるでしょう。その後の対応の結果を知りたい。何をどのようにしたのかを具体的に。

実際には、苦情要望を受け付けた時に苦情要望処理書を起票し、しかるべき責任者による対応と確認をし、内容に応じ部長会・役員会を経て文書で管理しています。一時対応で終了する場合や市からの回答待ちなど様々です。紙面の都合上総会資料には掲載できませんでしたが、個別の対応結果については事務局にお問い合わせ下さい。

- 防犯カメラ増設-水辺公園他 カメラのメンテ→入札をして下さい。

入札方式は採っていませんが、複数業者からの相見積もり取り付けと優劣比較の検証などにより、できる範囲で透明性ある選定を行っています。

- 高齢化に伴い役員辞退・退会者の増加に対応した自治会組織のスリム化を進めるべきであるがその様な計画になっていない。

スリム化は進めております。まずは組織の統廃合で合理化を図った上で役員数軽減や要介護者の方々への免除などを検討しております。これを実現するためにはブランドデザイン案の推進が必須です。

- 自治会館受付係を役員の仕事とするには負担が大きいと思います。従来通り事務局が受付する形にした方が良くと思います。高齢化が進みます。対策を優先的に考えて欲しいです。ごみ当番も出来なくなる方が増えてきます。市とも協議してもらいたいと望んでいます。

会館受付業務は多岐にわたり、役員が遂行することに無理が生じてきていることは承知しています。しかし、それを改善するためにはボランティアでないことから経費が必要となりますのでご理解下さい。今後は雇用事務員が受付対応して参ります。また、ゴミ当番などで手助けが必要でしたらビレジサポート(Tel: 04-7106-5117)に依頼してはいかがでしょうか？

- コロナ禍で活動ができない事が多いのであれば自治会費の値下げをしてもよいのでは…？(たしか松葉町などは大きい団体なので安かった気がします)
- 毎年多額の繰越金が発生しており、他の自治会に比べ会費が高いので削減してほしい。
- 自治会費はもっと安くなりませんか？(前回は希望を出しましたが)
- 柏市の他の地区よりも高いように感じます。縮小できるところは思い切って縮小して下さい。ビレジも年金暮らしの方が多くいます。
- コロナ長期化になり、事業費、活動費が減少します。会費の見直しも視野に入れる必要はありませんか？
- 次年度繰越金と自治会費の比率からすると、今年度の自治会費は例年の半分で良いかと思います。半期の自治会費の徴収を止めるべきです。

イベント中止による余剰金は、まちづくり基金など将来に向けての貯金として別口座で管理しています。コロナ終息後も思い切ってイベントを減らせば会費は値下げできるかもしれませんが。しかし高齢化により自治会運営維持のための外注費は増えるかもしれませんので、皆様のご意見をもとに慎重に協議して参ります。今年度下期会費については、総合的な視点に立って検討します。

- 高齢化及び老朽化等での引っ越し等で会員が少なくなっています。残りの会員で班を構成することは負担が大きくなっています。班構成の変更を希望します。

班の構成は各支部に任せておりますので、支部長にご相談下さい。他にも同様なことがあれば各支部長にご相談下さい。

- 柏ビレジに引っ越し検討中の人／して来た人のために、柏ビレジホームページに簡単な地図を掲載希望(自治会館等、主要施設、店舗、医院、公園など)

ホームページの「アクセス」の項にある「柏ビレジ近隣地図」(グーグルマップ)をご利用ください。メニュー項目(画面の

左側に並んでいるもの)の表示を「アクセス・地図」に改め、わかりやすくしました。

- 柏ビレジ住人が益々高齢化してゆく昨今。自宅で最後まで安住の場所となるような構想案一定期巡回・随時対応型訪問介護の実現を出来るだけ早く実現に向けて進めて戴けます様切にお願い申し上げます。一人住いが十年以上となり、行動範囲が限られてゆく中、切に希望致します。

承知しました。2023年の採択に向けて、関係者で鋭意推進しておりますので、応援お願い致します。またそれに関連する活動を今期から充実させて参ります。

- LINEの件ですが、今だスマホを使えず、ガラケーでメールを見るのがやっとの高齢者が、まずパソコンも使うことも出来ないのも、インターネットは引いていない。LINEも使えないので電話は最低料金。便利と思うことが不便に思う人もいます。超高齢者に優しい自治会になってほしい。

LINEの登録者は現在ビレジ全人口の3分の1程度ですが、一斉に情報発信できるメリットがあります。一方でLINEを使用しない方が多いのも事実ですので、その部分をどのように補うか社会福祉協議会などと協議して参りますが、何かご提案があればぜひお寄せください。ご家族の方が登録しご家族から連絡をもらう、ご近所の方に連絡を依頼しておくといった方法は考えられます。自分で接続して閲覧するホームページと違ってLINEは通知を受動で受け取れるので、高齢化率の高いビレジとしては、もっと利用していくべきだと思います。スマホを持っていればLINEによる情報受け取りのハードルは低いので、スマホを持たない方への情報伝達を研究していきましょう。

- 調整池アオコ対策について、今後は必要経費の削減、改善対策の見直し等を図り、これ以上の多額の費用がかからないよう検討頂きたいと考えます。

承知しました。ビレジの要望で柏市は多くの予算を長年用意していますが、この点については来期以降検討します。

- ビオトープ「池の水全部抜く」に応募しては？

所有者である柏市は本年度の事業として、第一・三調整池の大型外来種(鯉・亀)駆除を予定しています。調整池の環境対策については、今後も柏市担当部局と協議を続けます。

- 毎年総会資料等がきっちり作られていて、本当にありがたいと思う。半面、現役世代、共働き夫婦、若い子育て世代が同じように活動できるかというところ…少し不安に思うことは多く、役員を引き受けることに対して、尻込みしてしまうのが現状です。

現役員は現役世代、共働き夫婦なども多くおります。今後仕事などで忙しい方々でも務まるような仕組みを作り、役員仕事の軽減を推進します。世代交代に向け本当に今見直す時期であると痛感しています。

- ビレジニュースの各戸配布の必要性和、印刷物の紙質の低コスト化をお考え下さい。

文章量が多いものや、特に有益と思われるものは、回覧にすると最後の方に届くまで遅くなるので各戸配布としています。ホームページでも情報発信しつつ、住民の皆様のことを考え紙ベースで対応していますが、今後、印刷物の低コスト化や情報配信方法について検討して参ります。

- アンケート用紙 未使用の印刷したものが多量にごみに出されていました。

ウェブでのアンケート回収率は印刷物よりも低く、また回答しなかった方からのゴミであれば防ぎようがありませんが、今後印刷物の枚数について無駄をしないように気をつけます。

● 柏ビレジが建築されてから30数年が経過しました。私がお世話になってから10年になります。その時いただいた自治会員名簿(2012年4月)がありますが、出入りが多くお名前と電話番号が一致しません。そこでこの自治会員名簿を改訂されてはどうでしょうか。名簿以外の各種規約協定なども合わせて見直しして頂きたい。予算化が必要だと思いますので、総会時にご検討をお願いします。

残念ながら、個人情報保護の観点から昨今名簿化することを拒絶される方も多いため、改訂版の名簿の配布を予定しておりません。ただし規約等の変更に伴い、冊子の改定作業を行っているところですので、もう少しお待ち下さい。

● 高齢化に伴い各行事への対応が困難になってきており、負荷の大きい行事は中止してほしい。

高齢化するビレジが持続できるもの、持続すべきものは何か、また持続する場合の方法などについて検討して参ります。

● 大雨台風時の田中調整池の流水「量水標」の設置の件、是非頑張って夏の台風シーズンに間に合わせていただく事を強く期待します。

最近、第三調整池付近の周囲堤に、国土交通省が簡易型の河川監視(ライブ)カメラを設置しました。なお、7月11日の短時間豪雨で、第三調整池側の強制排水ポンプ施設が故障して屋上から大量の雨水が流出しました。内水氾濫に備える重要施設ですので、早急な原因究明と対策を柏市に要請しています。

● 今年はお祭りやりたいですね。

● 集客は実施せず、寄付金のみを利用した花火打ち上げは実施して欲しい。コロナ禍だからこそ、地域住民にはステイホームを呼びかけ、自宅で楽しめるような行事を実施して欲しいと思います。

コロナ禍のため今年も夏祭りなどの行事は全て中止と決定しました。皆様の健康と安全を優先しましたのでご理解をお願いします。自宅から花火を見るのはいいアイデアですが、戸建ての場所により楽しめないかもしれません。来年度40周年事業を企画しますのでお待ち下さい。

● 餅つき大会の際非自治会員も多く来られるので、自治会員には無料券を配布するなど区別しても良いかと思ひます。承知しました。検討します。

### まちづくりに関連して

● 柏ビレジのイメージとして「あそこでは老後は安心だ」というのは心強いが、「あそこは子育ては安心だ」というイメージはできないものだろうか。

“世代の垣根を超えた優しいまちづくり”のモットーのとおり、子育て世代にふさわしいまちづくりも「柏ビレジグランドデザイン」(街の中長期構想)にあります。子育て世代の意見を反映しやすくするために、子ども部を創設しました。直接意見を収集しグランドデザインに反映できるようにして参ります。

● 予算のまちづくり基金の設置の必要性の説明が無い。

● 21年度予算(案)に「まちづくり活動費」とは別に「まちづくり基金」が新規計上されているが、基金の目的や運用に関しては事業計画に言及が見られません。新設基金と見受けられますが、会員宛に詳細説明が必要ではないでしょうか。

まちづくり活動について現在は活動費を単発の外部補助金に依存しており、今期で終了します。グランドデザインを実現するためにお金は必要です。「まちづくり基金」はその必要経費として、昨年度コロナ禍で実施しなかったイベント経費の余剰金を普通預金から定期口座に移動し、準備金として担保したものです。来期以降、具体的支出についてご説明します。

● グランドデザインのまちづくり方向性の説明が無い(例えば、空家の増加と地区計画移行との関係性が全く見えない)又自治会が地区計画移行を実現する法的根拠を示すべきである。

今年度事業方針の柏ビレジグランドデザイン案の中で、「高齢者に優しく」「若い世代が住みやすい」まちに変革するための方向性を提示しております。なお、空家増加は高齢化などを主要因とするものであり、地区計画移行とは関係がないと認識しています。建築協定などを将来どのように取り扱うかは、グランドデザインとの関わりの中で考えていかなければならない問題ですが、建築協定も地区計画も「制度」であり、どの制度を選択するかは住民の方の多数の意志によって決定されるもので、制度選択そのものに法的根拠はありません。地区計画移行を最終決定しているものではなく、今後とも住民の方からのご意見を聞きながら、「あらゆる世代にとって住み良いビレジ」を目指して努力していきたいと考えています。

● 高齢化社会では自治会が持つ資産の削減や運用費(コンピューター化、通信費)の削減が今後必要となる。又街づくり基金に100万円を支出する根拠が希薄。(グランドデザインが見えない一般論ではダメ)

現在住民の約半分が65歳以上の高齢者であり、自治会運営が行き詰まるなか、事業の縮小や事務局強化が必須であることは認識しております。このまま何もしないと限界集落になる可能性がありますので、若い世代にも住みやすいまちづくりを目指しています。100万円は前述のとおり準備金であり、使途目的をもって必要時に支出します。前年度、柏市との話し合いで、まちの活性化要望(グランドデザイン)がビレジの総意であれば、市として予算をつけて対応すると約束して頂いております。そのため、事業案の賛成多数による総意を得て、今期から具体的に活動できることになりました。

● 柏ビレジグランドデザインについて ①多方面の課題が網羅されていて異存があるわけではないが、「住みやすい街づくり」のイメージをソフト面からもっと見直し、吟味する必要があると思われる。②ビレジ住民同士が知らなすぎるし、例えば通りすがり挨拶すらしいない人が多い。③人的交流の機会、助け合い、支えあえる関係作りをもっとアピールし、老若男女住民の活動で輝くデザインがおりこまれることを期待する。

ご意見有難うございます。参考にさせていただきます。

● 東大及び筑波大の調査が入る前に調査員にぜひ柏ビレジに半年位実際に住んで下さい。でないと実際が見えてこない。高齢になり一人になり…だが生活しているとゴミは出

る！20週に一度ごみの袋を出し出たゴミを遠方に捨てに行く…これ毎週…ルーティンいつまで続けられるか？もうすぐ80才。

- ごみ当番もつらく…なってきました。そんな方が多くなってきましたので、考えて欲しい。

高齢化による生活不便(ゴミ捨てなど)の声が寄せられており、今後さらに問題が大きくなります。本件はビレジの本質的問題なので、改善策を検討して参ります。一人暮らし高齢者の生活はビレジサポート(Tel: 04-7106-5117)が支援していますのでご相談下さい。

- 東武バスの便数が更に縮小され(特にキャンパス行?)ました。公共バスのこれ以上の減少は死活問題になります。バス便の復活又は現状維持を計るには何をすべきかよい知恵を出し合いたいものです。
- ミニバス等の交通手段を早急に整備してほしい。老後ここに住み続けるためにも何とかならないでしょうか？大きな不安材料です。

ランドデザインの最重点項目である交通対策プロジェクトでは、今期コミュニティバス実証運行のための準備交渉をし、来期に実現することを目標にしています。ただ利用者が少ないと実証で終わってしまいますので、ご協力をお願いします。

- 水辺公園の利用法や対策について議論に参加したいが、どちらで行われているのでしょうか？また、若い世代の会員(新しく移住してきた世代)からの意見をまとめるような会や組織等ありましたら知りたいのですが、、、よろしくお願ひします。

未来まちづくり部内、ランドデザイン推進プロジェクト(旧活性化プロジェクト)で協議しています。若い世代の方々の意見も反映し、未来まちづくり部の名にふさわしい活動をして参ります。詳しくは自治会事務局にお問い合わせ下さい。

- 柏ビレジのランドデザインは将来の街づくりの方向性を示すものとして興味深く拝見しました。本来は自治会だけでなく、住民+関係する諸団体全員で決めるべきテーマ、課題と認識します。

仰せの通りです。約1600戸のご意見をアンケートの形で収集・分析し、その結果をもとに自治会内で協議し、未来まちづくり推進協議会を通じてビレジ諸団体に提案し、課題や方向性の共有化を図って参ります。

- ランドデザインプロジェクトに期待しています。案構想策定にあたり、住宅や地域を引き継いでいく若い世代の住民の意見を多く反映できたら良いと思います。

引き継ぐ若い世代の意見を多く反映できるように取り組んで参ります。

- ランドデザイン案、課題と方向性を拝見したが学者と作り上げた机上の空論が多く見受けられる。アンケートも、もっと深く検討しないと無駄な努力に終わるものが多いと考えられる。賛成しかねる。

2017年に住民全体アンケートを実施、その結果をもとに要望の高い交通対策に関するアンケートと、建築協定に関わるアンケートを2020年に実施しました。2017年以前も何度か実施しているとのことで、そろそろ結果を出さなければならぬと考えています。ランドデザイン案はそう

いった住民アンケートの結果から生まれたものであり、学者は関与していません。机上の空論に終わらないよう、推進して参ります。

### その他のご意見・ご感想

- 20年度活動報告拝読。コロナ禍で今迄出来なかった事、見直すべきことを果敢にチャレンジされ、大変素晴らしい成果を出されていると思います。執行部に敬意を表します。
- コロナ禍でのご活動、制限が多く大変なご苦労でいらっしやったことと思います。その中でとても前向きに様々な改善に取り組まれたこと、敬服の念に堪えません。役員の皆様方に御礼申し上げます。本当にお疲れさまでした。
- 大変わかり易い「報告書」でした。役員の方々有難うございます。
- コロナ禍で役員の皆様自治会活動ほんとうにありがとうございます。事業方針やランドデザインの構築案大賛成です。役員の方々と住民参加で「未来ある柏ビレジ」の実現に期待致しております。
- 防犯カメラ設置 将来設置計画を策定、合計15ヶ所設置とする件、有難うございます。
- 拝読しました。お忙しい中様々な活動ありがとうございます。
- コロナ禍の下、各委員の皆様、自治会諸活動お疲れ様です。新年度もどうぞよろしくお願ひ致します。例年にもましてご心労の多い一年だったことと存じます。ビレジニュースを拝見する度にいろいろ問題はある？中でも何とか平穩に過ぎたこと役員の皆様のご尽力のお陰と心から感謝申し上げます。ありがとうございます。
- コロナ禍の中、役員の皆様、会長さんの自治会の改革に感謝しております。以前役員をして、無駄を感じていたことが、会長さんのお力でスリムになったと思います。今後もよろしくお願ひ致します。
- いつも地域のためにありがとうございます。
- コロナ禍の中で自治会活動もご苦労が多かったと思います。その“空白”を利用して、今までできなかった、書類の整理→データの移行、荷物の整理などにご尽力いただき、ご苦労様でした。皆様の貢献により、自治会の存続があるものと思ひ感謝です。
- シュピンドラー会長の精力的な活動、指導力に敬意を表します。ビレジの活性化という言葉が具体性をもって感じられるようになってきました。様々な難題が、まさに山積しているかと思いますが、益々のご活躍を期待しています。
- 新型コロナ禍の中、極めて多面的に各種の改善、強化に努めていただき着実に成果を上げておられることに敬意を表し感謝します。
- コロナ禍で活動が制限される等大変かとは存じますが、柏ビレジの一員として地域を支えられるよう努めていきたいと考えます。
- コロナ禍の中での活動、本当にお疲れ様でございます。心より感謝申し上げます。
- 会長殿 コロナ禍の最中、自治会の運営にご配慮頂き役員の皆様へ感謝申し上げます。特に自治会の課題を的確に認識され対策を実施頂いていることに敬意を表します。「高齢化対策」「防災」と共に若い世代の流入を促せる「魅

力ある街づくり」も第3の柱とし、若い世代のリーダーも現出すると良いですね。私は今年度のテニス部長として、健康なシニア層の拡大の貢献をしたいと存じます。追伸：2020年度の活動の中で、防犯カメラの設置、ハザードマップの配布、「24時間対応の訪問介護サービス」導入企画推進など、自治会館の更新は私たちの生活向上に直結し、素晴らしいです。

- 拝読しました。お忙しい中様々な活動ありがとうございます。
- いつも地域のためにありがとうございます。
- いつも大変お世話になっております。感謝の一言です。
- 立派な活動です

- これからも情報共有お願いします
- コロナに気をつけて下さい
- いつもお世話頂きありがとうございます
- 特にございません。どうぞよろしくお願いいたします。
- 役員様の努力に感謝いたします。
- コロナに注意して頑張ってください。
- 有り難ういます。宜しくお願い致します。
- 会長さん初め皆様方には感謝しております。

激励のお声を頂き有難うございます。今年度も頑張りますのでご協力よろしくお願い致します。



## 「子ども部」が発足

皆様に長く支えて頂きました「子ども会」は2021年5月をもって解散し、自治会組織の「子ども部」に組織を改めて活動を続けることになりました。



従来の子ども会は、自治会への入会とは別に、ビレジに現住所がある小学生をその会員として別途入会手続きを必要とし、その会員を対象として運営されてきました。

しかしながら、①個人情報保護法などの規制下で会員の個人情報を預かって管理することが困難であり、新規会員確保のための活動も難しい②子供のいる世帯が少なく、役員を選出が困難③運営費を自治会の補助金に頼るなか、会員の対象が小学生だけであることへ疑問の声があった——などの事情から、自治会の外郭団体としての「子ども会」の存続は困難と判断し、会員に事前に周知のうえ解散に至りました。

また、2020年度の子ども会役員と自治会本部との協議の結果、「子ども会」は2021年度より自治会組織の「子ども部」として心機一転活動を再開することとし、自治会総会にて承認されました。

約40年という長きにわたる自治会員の皆様の「子ども会」へのご理解とご協力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き「新生子ども部」への温かいご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。  
(子ども部部長 岡田小央里)

## 柏ビレジ自治会規約の細則の改正について

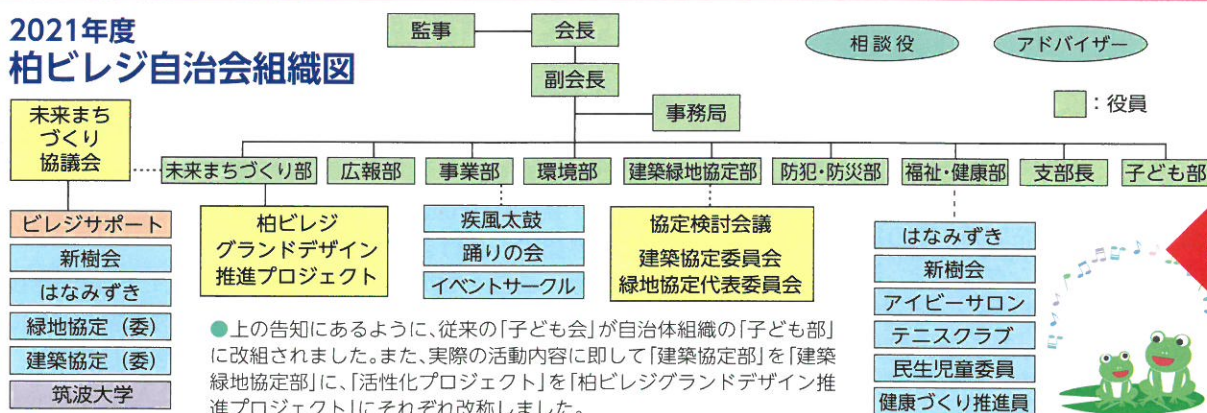
第40回柏ビレジ自治会総会において、自治会規約の細則の一部が改正されました。

以下の3項目は細則から削除となりました。

- 6. 会長が死亡したときは弔慰金をおくる。
- 9. 自治会の運営の一環として会員が「簡易保険団体制度を利用する。」為の母体団体となり、団体代表者は自治会長がその任にあたる。団体構成員の総意に基づき「割引額の一部又は全部を母体団体の活動目的に活用する。」尚、団体代表者は事務処理等を適切に行う事とする。
- 10. 子ども会 入会について：入会の手順回覧で記入してもらう。年度途中の入居による入会は支部長に申し出ることとする。

これに伴い、  
細則7と8がそれぞれ  
細則6と7に繰り上げられました。

## 2021年度 柏ビレジ自治会組織図



外部組織(行政・大学・企業・団体等)  
NPO法人ビレジサポート